



ボランティアニュース

238号 2023年11月号

発行 神奈川県立こども医療センター オレンジクラブ事務局

編集責任者 ボランティアコーディネーター 加藤 悦興

〒232-8555 横浜市南区六ツ川 2-138-4 Tel. 045-711-2351 (代表)

ホームページ <https://orangeclub.kcmcvolunteer.com>

ブログ <https://blog.kcmcvolunteer.com>

オレンジクラブミニバザーのお知らせ

オレンジクラブ代表 三木美雪

こども医療センターのボランティア団体オレンジクラブが開催するバザーは、ボランティアの活動資金を集めるために2004年から始まりました。最初は職員もいっしょにやっていましたが、徐々にオレンジクラブが中心になり体育館で年2回春と冬行われてきました。新型コロナウイルス感染症流行により開催が中止されましたが、翌2021年から本館から管理棟の通路でミニバザーを開催しています。

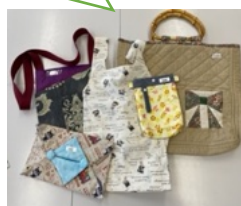
今年は、3つのグループが計5回開催します。売上金はボランティア活動の資金になり、季節飾りの飾りつけの材料や、入院しているお子さんへのプレゼントや外来のお子さんたちのお土産である折り紙作品の材料費などに充てています。

お日にちが合いましたら、どうかミニバザーにいらしてください。

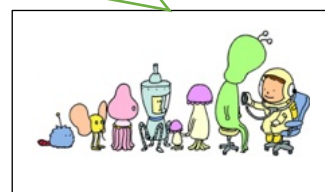
開催日	場所（開催グループ）	販売品
11月6日（月） （10時45分～14時）	通路 （つるし雛G）	つるし雛・鯉のぼり・来年の干支人形（龍）等 （写真左）
11月20日（月） （10時～14時）	通路 （手芸G）	クリスマスオーナメント・手作りの小物や飾り物（写真中央）
11月29日（水） （10時～14時）	通路 （手芸G）	クリスマスオーナメント・手作りの小物や飾り物
12月5日（火） （10時～14時）	総合待合（手作り・患者図書・バザー委員）	布作品（エプロン・手提げ等） マルシェ手作り小物・ヨシタケシンスケさんのはがき
12月8日（金） （10時30分～14時）	通路 （手芸G）	クリスマスオーナメント・手作りの小物や飾り物



マルシェ手作り小物



ヨシタケシンスケさんのはがき



11月4日24名の方が活動されて、クリスマス飾りが行われました。



クリスマス飾り製作 手芸グループメンバー 丹羽 葉子

2017年から手芸グループに参加させて頂き、コロナ禍で延期されていましたがボランティア活動5年表彰に今年出席しました。私事ではありますが、息子が3歳から19歳迄こども医療センターに通院し、肢体不自由児施設に入所して足の手術を2回受けました。その間、整形外科の先生方看護師さん、リハビリの療法士さん達に大変お世話になった思いが強く残っています。現在は車イスを使用しながらではありますが、自分で車を運転して通勤しております。以前バザーの時にお世話になった療法士さんに偶然お会いし息子の近況を報告し、とても喜んで頂いた事もあります。

長年お世話になった医療センターに何か自分なりの恩返しができないかと思っていましたので、若いころから自己流ではありますが手仕事することが好きで小物を作っていたので手芸グループに参加させていただきました。

私は、今年で7回目のクリスマス飾りへの参加です。年明けから、テーマに沿った作品のアイデアを本などを参考にしながら製作しています。性格上きちんとは作れませんが、多少のアンバランスは個性と思い、自画自費で可愛いと思いながらの制作です。同じテーマでもメンバー一人一人の個性がある作品と出会える事が毎月の集まりの楽しみです。

飾り付けの当日には大勢の方の協力を感謝し、飾りを見て頂いたみなさんの感想を励みに、肩・腰の痛み、目の疲れと戦いながら製作を楽しんでいます。

3年前からは、ウクライナ募金のひまわりブローチや夏飾りのお魚製作も増えましたが、これからもカラフルな色に囲まれながら指先を動かしていきたいと思っています。

外来ボランティアを始めて数ヶ月が経ちました。最初は分からないことが多く、来院された方に積極的に声をかけることも難しかったのですが、先輩ボランティアさんの丁寧なサポートのおかげで、今は活動を通してお子さんやご家族の方と関わることができています。ある時、小学生の男の子が、「今日はこんな診察を受けたんだよ。」とずっと手をつないで話してくれた事がありました。お母さんからは「生まれたのもこちらの病院なんですよ。」と教えて頂きました。男の子とお話できたのはわずかな時間でしたが、私にとってとても楽しい時間でした。

外来ボランティアは、診察を受けるまでの院内案内や車椅子やベビーカーを利用されるときの介助などその時の状況に応じて動くことが多いのですが、出会いに恵まれる場所でもあります。通院されるお子さんは、とても表現力が豊かで、笑った顔、泣いた顔、色んな表情を見せてくれて、こちらが元気をもらっています。

また、一人一人のこども達を大切にされている、医療従事者、病院スタッフの皆様、様々な活動をされているボランティアさんと同じ思いで同じ空間にいられることを幸せに思います。

子どもの姿から学ぶ

きょうだい預かりグループメンバー (中澤 希美)

私がボランティア活動を始めたのは、病院で過ごしている子ども達の役に立ちたいと思ったのがきっかけです。高校生の頃から「小児科でボランティア活動をしたい。」という思いはあったのですが、学業が忙しくこれまで活動をする機会がありませんでした。実習や就職活動が落ち着き、現在は週1回程、きょうだいおあずかりの活動に参加をしています。きょうだいおあずかりの活動では入院患者さんのごきょうだいを2時間程おあずかりしています。これまで大学の実習で幼稚園や保育園などに行き大勢の子どもと関わる機会があったのですが、1人の子どもと数時間関わるのはこのボランティア活動が初めてだったので、活動にはとても新鮮さがあります。活動を始める前は、上手く子どもと関われるか等と不安もあったのですが、活動中はきょうだいおあずかりの保育士の方が側にいてくださるので安心して活動をすることができます。また、保育士と子どもの関わりを見て「こんな風に関わる方法もあるんだ。」と発見が毎回あります。それだけでなく、子どもの姿から学びを得ることも沢山あります。きょうだいおあずかりの活動のやりがいを一番感じる瞬間は、お預かりの時間に子どもが楽しそうに笑顔になる瞬間や帰り際に子どもが「バイバイ」と手を振ってくれる瞬間です。保護者の方のお迎えを待つ間、きょうだいおあずかりを利用されるお子さんが安心して楽しく過ごせたのではないかと感じるからです。今後も、きょうだいおあずかりを利用されるお子さんやそのご家族、こども医療センターに来院される方の役に立てるようボランティア活動に励んでいきたいと思っています。



ぽぽんた通信 No65

きくちゃん

5年振りに'大人が楽しむおはなし会が'おこなわれた。10月の中旬に1回 中旬に1回。きくちゃんはどちらにも参加して、聞き上手大人の方がたには満足してもらえたとおもう。

10月下旬 大田区立南浦小学校からおはなしの依頼があり出かけた。1年生から6年生まで全生徒に二日間のおはなし会をするので、手伝ってほしいという。依頼者は、知り合いの図書室司書さんだ。会場は体育館 1学年ずつ70人くらい。PTAの会員と担任の先生が参加する、おはなし会を企画したそう。

司書さんの担当は1年生・2年生 きくちゃんの担当は3年生4年生5年生6年生
 プログラムはおはなしとスライドを使った絵本の朗読2冊（PTA会員1冊 担任の先生1冊）
 その他、早口ことばの掛け合い。1日目は2年生・3年生・4年生、2日目は1年生・5年生・6年生
 子ども達は自分の担任の先生がスライドの画面を見ながら絵本を読んでもくれるのを
 とても楽しんだ。先生方も楽しそうだった。3年生には副校長先生も参加して熱演だった。
 こういうおはなし会は初めてで、ちょっと戸惑ったが、これも有りかな。

2023年11月の予定

月	火	水	木	金
		1	2	3
		SOC ZOOM イベント		14日(土) クリスマス飾りつけ
6	7	8	9	10
つるし雛ミニバザー	クラウン(外来・クリーン)	ぼぼんたお話し会(5南・4南)	SOC ZOOM イベント(5西)	(外来ミーティング)
13	14	15	16	17
	通路ガラスお絵かき(子ども地球基金)	SHJ5西15時 徳島はっちさん対面	SOC ZOOM イベント(4西)	18日(土) 通路クリスマス飾り
20	21	22	23	24
手芸ミニバザー	クラウン(外来・4南)	ぼぼんたお話し会(HCU2・4東)	SOC ZOOM イベント	
27	28	29	30	31
16時～ニッケルハル プロコンサート体育館		手芸ミニバザー		

- ・毎月1回 フラワーアレンジメント(4か所で実施)
- ・毎週火曜日 10:45～11:15 高野さんとピアノで歌おう
- ・毎週月・水・金曜日 10:30～17:00 きょうだい預かり
- ・毎週火・金曜日 重心作業
- ・月～金曜日 患者図書/外来
- ・第2第4火曜日(他火曜日適宜) 園芸活動
- ・毎週火～金曜日 10:30～14:00 ピアサポート
- ・12月5日(火) 手作りバザー
- ・12月8日(金) 手芸ミニバザー
- ・12月29日(金) 正月飾り(活動募集)

